

令和6年度九州支部学術奨励賞受賞者
加生 和寿（九州大学大学院薬学研究院・助教）

この度は学術奨励賞を賜り、光栄に存じております。本受賞は私が学生の時分より邁進してきた大腸菌での染色体複製開始の制御に関する成果が評価されたものであり、これまでご指導いただいた片山勉 教授に改めて御礼申し上げます。今後は『細胞がどのようにして染色体複製と増殖環境を共役させるか』という普遍的な問いを解明すべく研究をさらに発展させるとともに、次世代研究者に生化学の楽しさを共有できるよう邁進していきたいと思っております。

本例会では九州内外から神経、がん、代謝関連など多彩な分野の研究者が集ってレベルの高い口頭発表やポスター発表、そして熱い議論が展開されました。懇親会での馬刺しや太平燕、地酒も格別でした。教員・学生の垣根を越えた密な交流は生化学を軸にした独自の研究を共有し、発展させる上でとても重要であり、地方支部会の強みの1つです。来年の宮崎での開催（と地酒）を楽しみにしつつ研究を進めたいと思っております。

